

審判ウェア セカンドユニフォームについて①

セカンドユニフォームとは

⇒JBAでは、審判活動における夏場の暑さ対策等、活動をしやすい環境を提供すること、そして都道府県における3×3大会時の審判ウェアの採用を目的に、セカンドユニフォームの導入。

2020年8月1日(土)より、各審判ウェアメーカーから審判用セカンドユニフォームが販売開始。



背中に
「REFeree」 とあり、
JBA公認マークが目印

参照：日本バスケットボール協会より

審判ウェア セカンドリーユニフォームについて②

競技規則より原則は以下の通り

審判のユニフォームは、審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックスおよび黒色のシューズとする。

【補足】国内大会においては、

- ①原則夏季のゲームに限り、JBA公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用を可とする。
- ②原則都道府県大会ベスト16以上の公式大会については、従来のJBA公認ユニフォームを着用する。
- ③「セカンドユニフォーム」着用の場合は上下ともセカンドユニフォームとし、審判クルーで同じユニフォームを着用する。
- ④「セカンドユニフォーム」着用の際のソックスは黒色とする。

ただし、上記①～④について大会主催者の考えにより変更することができる。

那覇地区ミニバスケットボール主催大会での適用について

「通年」に変更 ※2025年12月より変更

- ①~~地区春季～地区秋季大会~~に限り、JBA公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用を可とする
- ②原則地区大会ベスト8以上（二日目以降）の地区大会については、従来のJBA公認ユニフォームを着用する
- ③セカンドユニフォーム着用の場合は上下ともセカンドユニフォームとし、審判クルーで同じユニフォームが揃っていないなくても、着用可
- ④「セカンドユニフォーム」着用の際はソックスは黒色とする

※熱中症予防の観点から上記内容とします

審判ウェア セカンドリーユニフォームについて②

誤った着用事例

| | | |
|-----|---|--|
| ウェア |  |  セカンドに比べると少し生地が厚いのが特徴 |
| ズボン |  |  |
| 備考 | 上：セカンド ズボン：通常長ズボン | 上：通常レフリーウェア、ズボン：セカンド |

審判ウェア セカンダリーユニフォームについて②

正しい着用事例

審判の皆様は通常レフリーウェアとセカンダリーユニフォームを両方準備する事を推奨します。

ウェアの試着やお買い求めは、バスケショップ「step by step」でも可能となっています。

[バスケットボールプロショップ ステップバイステップ \(okinawa-stepbystep.com\)](http://okinawa-stepbystep.com)

ウェア



シャツはズボンの中へ入れる事↓

ズボン



備考

上：通常レフリーウェア ズボン：通常長ズボン

上：セカンド、ズボン：セカンド